

道草だより

兵庫医科大学保健管理センター
職員相談室 2016.12 月号

年の瀬も押し迫ってまいりましたが、皆さまお変わりございませんか。12月は食事会の機会も多く、お忙しい毎日だと思います。体調に気をつけて楽しい時間をお過ごしください。今年もお世話になり有難うございました。来年もまた、どうぞよろしくお願い申し上げます。

うみとなみ

くじら作・子守唄のような詩

うみのうえには なみがある
なみのしたには うみがいる
うみと なみは いつもいっしょ
うみは なみ
なみは うみ

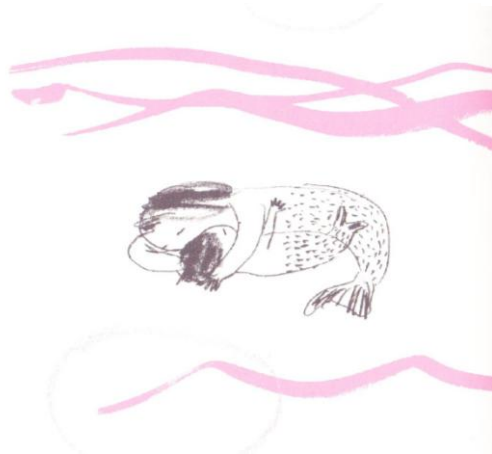
ちいさな なみがうまれても
うみは よしよし
おおきななみがうまれても
うみはよしよし
なみが なくても よしよし
なみが おこつても よしよし
なみが わらえば とてもよしよし
うみは なみ
なみは うみ

うみのうえには いつも なみがある
なみのしたには いつも うみがいる

いつも うみとなみ



引用文献
「日本語を味わう名詩入門 18工藤直子」
萩原昌好編 2013 あすなろ書房
画家 おーなり由子



どこか子守唄のようで、心をあずけてうっとり眠くなってくるようです。大海原を見はるかす海辺の、大きな波がゆったりとおしよせてはすーっと引いていく時の規則正しい潮の音が聞こえてきそうです。「海」はお母さん、「なみ」は子どもでしょうか。親子、友人あるいは大切な人たちに置き換えてみることもできそうです。そしてまた、心の中の、私を包む自分自身かもしれません。もしも、私を守る私がいなかったら、1人で抱えないで相談にお越しください。★

開室日：月曜と金曜の週2日（9：00-18：00）相談室の場所：総合研修棟6階

予 約：開室日にお電話で申し込まれるか、FAXか、メールでお願いします。

◇相談内容の秘密は守られますので安心してください。



TEL/FAX: 0798-45-6121
メールアドレス: k-harada@hyo-med.ac.jp
(お電話・FAXは外線をお願いします)
相談員 原田 久仁美

